

地域資源で課題解決

「国の資金も活用しながら地域の核となる産業を育成していくのです。地域資源の活用と言えは風力発電もありま

再生可能エネルギー分野で成長 川原氏 「新素材」の看板で新コース創設 山本氏



山本 理工学部も着目 山本 理工学部も着目しており、県の重要施策を含め立地条件が優れており、アセスメントを含めた計画を進めたい。計画にも含まれていない。計画にも含まれていない。計画にも含まれていない。

産業の育成、下請け的なところにとどまらず、企業も増える。自ら発想して新しいものを創る企業が出てこないといけない。生産性や付加価値が高くなれば給料にも反映される。提案型の産業を育てたい。山本 特色ある理工学部を作っていくため、新しい素材を看板に新たなコースを設ける。そのコースの作り方が県の主要施策に資することができるとの考えがある。

川原 国連が定めたSDGsは、格差の問題や持続可能な生産と消費、気候変動対策など17の目標を掲げている。その中でエネルギーにもふれている。秋田県は伝統的に林業が盛んだが、今日では再生可能エネルギー分野も成長している。秋田県は風力発電量が全国2位、地熱は3位で、ほかにも水力、バイオマスもあり再生可能エネルギーの宝庫だ。風力は陸上から海の洋上風力へと移行しつつあり、計画の中のものも含めれば200万キロワットを超えるCO2フリーの電力が生まれる。大手の火力発電で1基100万キロワットが標準なので、200万キロワットなら2基で済む。再生可能エネルギーは主力電源としての地位が高まる。SDGsに則った形で電力が秋田県でつくられれば、将来的に重要な資源エネルギーになる。

再生可能エネルギーは秋田の重要な産業の一つ。再生可能エネルギーの発展をどう推進していくか。新谷 秋田県は風力発電の宝庫だ。風力は陸上から海の洋上風力へと移行しつつあり、計画の中のものも含めれば200万キロワットを超えるCO2フリーの電力が生まれる。大手の火力発電で1基100万キロワットが標準なので、200万キロワットなら2基で済む。再生可能エネルギーは主力電源としての地位が高まる。SDGsに則った形で電力が秋田県でつくられれば、将来的に重要な資源エネルギーになる。

川原 秋田県は風力発電の宝庫だ。風力は陸上から海の洋上風力へと移行しつつあり、計画の中のものも含めれば200万キロワットを超えるCO2フリーの電力が生まれる。大手の火力発電で1基100万キロワットが標準なので、200万キロワットなら2基で済む。再生可能エネルギーは主力電源としての地位が高まる。SDGsに則った形で電力が秋田県でつくられれば、将来的に重要な資源エネルギーになる。

山本 理工学部も着目しており、県の重要施策を含め立地条件が優れており、アセスメントを含めた計画を進めたい。計画にも含まれていない。計画にも含まれていない。計画にも含まれていない。

山本 特色ある理工学部を作っていくため、新しい素材を看板に新たなコースを設ける。そのコースの作り方が県の主要施策に資することができるとの考えがある。

川原 5Gなど情報技術の進展により、地理的なハンデは技術で克服できる流れになりつつある。その中で秋田ではアイデアを豊富に出せる。発想力のある人材育成こそ課題解決のカギだが、両大学には供給源となっていない。山本 わが国ではロボットが成長産業に位置づけられているが、ある地域の包括ケアに取り組む必要がある。雪下ろしロボットなどの答えに驚いたことがある。医療とは関係ないようでもロボットは重要な。県立大で雪下ろしロボットを研究しているが、秋田大でもしつかり考えていかないとダメ。秋田大は地域産業育成とAIが得意。秋田大は地域産業育成とAIが得意。



新谷 明弘氏 1977年秋田銀行入行、05年執行役員本店営業部長、07年取締役執行役員経営企画部長兼広報室長、10年常務、13年専務、16年副頭取、17年頭取

川原 秋田県は風力発電の宝庫だ。風力は陸上から海の洋上風力へと移行しつつあり、計画の中のものも含めれば200万キロワットを超えるCO2フリーの電力が生まれる。大手の火力発電で1基100万キロワットが標準なので、200万キロワットなら2基で済む。再生可能エネルギーは主力電源としての地位が高まる。SDGsに則った形で電力が秋田県でつくられれば、将来的に重要な資源エネルギーになる。

山本 理工学部も着目しており、県の重要施策を含め立地条件が優れており、アセスメントを含めた計画を進めたい。計画にも含まれていない。計画にも含まれていない。計画にも含まれていない。

山本 特色ある理工学部を作っていくため、新しい素材を看板に新たなコースを設ける。そのコースの作り方が県の主要施策に資することができるとの考えがある。

川原 5Gなど情報技術の進展により、地理的なハンデは技術で克服できる流れになりつつある。その中で秋田ではアイデアを豊富に出せる。発想力のある人材育成こそ課題解決のカギだが、両大学には供給源となっていない。山本 わが国ではロボットが成長産業に位置づけられているが、ある地域の包括ケアに取り組む必要がある。雪下ろしロボットなどの答えに驚いたことがある。医療とは関係ないようでもロボットは重要な。県立大で雪下ろしロボットを研究しているが、秋田大でもしつかり考えていかないとダメ。秋田大は地域産業育成とAIが得意。秋田大は地域産業育成とAIが得意。



相楽 希美氏 東北経済産業局長

速に進展する中、持続的な成長経路の実現に向けて、潜在成長率を引き上げるため「人づくり改革」「生産性革命」に鋭意取り組んでいます。秋田県は、秋田大学、秋田県立大学、金融機関が連携し地域企業を支援、産学官共同研究開発成果であるテクノロジーノブリーによるコイル技術の活用、東北地域を牽引する産業分野の一つである

速に進展する中、持続的な成長経路の実現に向けて、潜在成長率を引き上げるため「人づくり改革」「生産性革命」に鋭意取り組んでいます。秋田県は、秋田大学、秋田県立大学、金融機関が連携し地域企業を支援、産学官共同研究開発成果であるテクノロジーノブリーによるコイル技術の活用、東北地域を牽引する産業分野の一つである

速に進展する中、持続的な成長経路の実現に向けて、潜在成長率を引き上げるため「人づくり改革」「生産性革命」に鋭意取り組んでいます。秋田県は、秋田大学、秋田県立大学、金融機関が連携し地域企業を支援、産学官共同研究開発成果であるテクノロジーノブリーによるコイル技術の活用、東北地域を牽引する産業分野の一つである

速に進展する中、持続的な成長経路の実現に向けて、潜在成長率を引き上げるため「人づくり改革」「生産性革命」に鋭意取り組んでいます。秋田県は、秋田大学、秋田県立大学、金融機関が連携し地域企業を支援、産学官共同研究開発成果であるテクノロジーノブリーによるコイル技術の活用、東北地域を牽引する産業分野の一つである

速に進展する中、持続的な成長経路の実現に向けて、潜在成長率を引き上げるため「人づくり改革」「生産性革命」に鋭意取り組んでいます。秋田県は、秋田大学、秋田県立大学、金融機関が連携し地域企業を支援、産学官共同研究開発成果であるテクノロジーノブリーによるコイル技術の活用、東北地域を牽引する産業分野の一つである

速に進展する中、持続的な成長経路の実現に向けて、潜在成長率を引き上げるため「人づくり改革」「生産性革命」に鋭意取り組んでいます。秋田県は、秋田大学、秋田県立大学、金融機関が連携し地域企業を支援、産学官共同研究開発成果であるテクノロジーノブリーによるコイル技術の活用、東北地域を牽引する産業分野の一つである

速に進展する中、持続的な成長経路の実現に向けて、潜在成長率を引き上げるため「人づくり改革」「生産性革命」に鋭意取り組んでいます。秋田県は、秋田大学、秋田県立大学、金融機関が連携し地域企業を支援、産学官共同研究開発成果であるテクノロジーノブリーによるコイル技術の活用、東北地域を牽引する産業分野の一つである

速に進展する中、持続的な成長経路の実現に向けて、潜在成長率を引き上げるため「人づくり改革」「生産性革命」に鋭意取り組んでいます。秋田県は、秋田大学、秋田県立大学、金融機関が連携し地域企業を支援、産学官共同研究開発成果であるテクノロジーノブリーによるコイル技術の活用、東北地域を牽引する産業分野の一つである

速に進展する中、持続的な成長経路の実現に向けて、潜在成長率を引き上げるため「人づくり改革」「生産性革命」に鋭意取り組んでいます。秋田県は、秋田大学、秋田県立大学、金融機関が連携し地域企業を支援、産学官共同研究開発成果であるテクノロジーノブリーによるコイル技術の活用、東北地域を牽引する産業分野の一つである

風力発電で「オール秋田」体制 新谷氏

農工連携拠点センターを計画 小林氏

新谷 秋田県は風力発電の宝庫だ。風力は陸上から海の洋上風力へと移行しつつあり、計画の中のものも含めれば200万キロワットを超えるCO2フリーの電力が生まれる。大手の火力発電で1基100万キロワットが標準なので、200万キロワットなら2基で済む。再生可能エネルギーは主力電源としての地位が高まる。SDGsに則った形で電力が秋田県でつくられれば、将来的に重要な資源エネルギーになる。

山本 理工学部も着目しており、県の重要施策を含め立地条件が優れており、アセスメントを含めた計画を進めたい。計画にも含まれていない。計画にも含まれていない。計画にも含まれていない。

山本 特色ある理工学部を作っていくため、新しい素材を看板に新たなコースを設ける。そのコースの作り方が県の主要施策に資することができるとの考えがある。

川原 5Gなど情報技術の進展により、地理的なハンデは技術で克服できる流れになりつつある。その中で秋田ではアイデアを豊富に出せる。発想力のある人材育成こそ課題解決のカギだが、両大学には供給源となっていない。山本 わが国ではロボットが成長産業に位置づけられているが、ある地域の包括ケアに取り組む必要がある。雪下ろしロボットなどの答えに驚いたことがある。医療とは関係ないようでもロボットは重要な。県立大で雪下ろしロボットを研究しているが、秋田大でもしつかり考えていかないとダメ。秋田大は地域産業育成とAIが得意。秋田大は地域産業育成とAIが得意。

川原 秋田県は風力発電の宝庫だ。風力は陸上から海の洋上風力へと移行しつつあり、計画の中のものも含めれば200万キロワットを超えるCO2フリーの電力が生まれる。大手の火力発電で1基100万キロワットが標準なので、200万キロワットなら2基で済む。再生可能エネルギーは主力電源としての地位が高まる。SDGsに則った形で電力が秋田県でつくられれば、将来的に重要な資源エネルギーになる。

山本 理工学部も着目しており、県の重要施策を含め立地条件が優れており、アセスメントを含めた計画を進めたい。計画にも含まれていない。計画にも含まれていない。計画にも含まれていない。

山本 特色ある理工学部を作っていくため、新しい素材を看板に新たなコースを設ける。そのコースの作り方が県の主要施策に資することができるとの考えがある。

川原 5Gなど情報技術の進展により、地理的なハンデは技術で克服できる流れになりつつある。その中で秋田ではアイデアを豊富に出せる。発想力のある人材育成こそ課題解決のカギだが、両大学には供給源となっていない。山本 わが国ではロボットが成長産業に位置づけられているが、ある地域の包括ケアに取り組む必要がある。雪下ろしロボットなどの答えに驚いたことがある。医療とは関係ないようでもロボットは重要な。県立大で雪下ろしロボットを研究しているが、秋田大でもしつかり考えていかないとダメ。秋田大は地域産業育成とAIが得意。秋田大は地域産業育成とAIが得意。

川原 秋田県は風力発電の宝庫だ。風力は陸上から海の洋上風力へと移行しつつあり、計画の中のものも含めれば200万キロワットを超えるCO2フリーの電力が生まれる。大手の火力発電で1基100万キロワットが標準なので、200万キロワットなら2基で済む。再生可能エネルギーは主力電源としての地位が高まる。SDGsに則った形で電力が秋田県でつくられれば、将来的に重要な資源エネルギーになる。

山本 理工学部も着目しており、県の重要施策を含め立地条件が優れており、アセスメントを含めた計画を進めたい。計画にも含まれていない。計画にも含まれていない。計画にも含まれていない。

山本 特色ある理工学部を作っていくため、新しい素材を看板に新たなコースを設ける。そのコースの作り方が県の主要施策に資することができるとの考えがある。

川原 5Gなど情報技術の進展により、地理的なハンデは技術で克服できる流れになりつつある。その中で秋田ではアイデアを豊富に出せる。発想力のある人材育成こそ課題解決のカギだが、両大学には供給源となっていない。山本 わが国ではロボットが成長産業に位置づけられているが、ある地域の包括ケアに取り組む必要がある。雪下ろしロボットなどの答えに驚いたことがある。医療とは関係ないようでもロボットは重要な。県立大で雪下ろしロボットを研究しているが、秋田大でもしつかり考えていかないとダメ。秋田大は地域産業育成とAIが得意。秋田大は地域産業育成とAIが得意。

秋田県 新春座談会

アキタ・リサーチ・イニシアチブ(ARI) 航空機システム電動化研究の中心地「AKITA」を目指して

航空機システム電動化研究の中心地「AKITA」を目指して 事務局 秋田県産業労働部 輸送機産業振興室 〒010-8572 秋田県秋田市山王三丁目1-1 TEL.018-860-2242(飯島、石山、斉藤)

つなぐ。支える。事業を、地域を。 日本政策金融公庫 JFC 国民生活事業 新規開業資金 新たに事業を始める方へ 農林水産事業 スーパーL資金 農業経営の発展に取組む方へ 中小企業事業 新事業育成資金 高い成長性が見込まれる新たな事業を行う方へ

YURIホールディングス株式会社 由利工業株式会社 秋田精工株式会社 横手精工株式会社

秋木製鋼株式会社 各種鋼 大型機械加工・組立 各種メンテナンス工事 ISO9001認証事業所 ISO14001認証事業所

KYOWA 協和精工株式会社 次代のニーズを豊かな感性で捉え、発信します 営業品目 切削工具製造・販売 (PCD、cBN、超硬) 腕時計製造・販売